

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3年 12月 20日

事業所名 こばんはうすさくら総社東教室

保護者等数(児童数) 47

回収数 40枚

割合 85 %

|                  | チェック項目  | はい  | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見  | ご意見を踏まえた<br>対応  |
|------------------|---|-----|---------------|-----|-------|--|---|
|                  |   |     |               |     |       |  |   |
| 環境・<br>体制整備      | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか  | 34件 | 6件            | 件   | 件     | ・学校が休みの日は公園で遊んだり、室内も集中できないときは隣室に移動させてもらえて助かっている。<br>・子供は先生と話をしたり何かをするのが楽しいよう。<br>・施設内の狭さは感じますが外の活動もあり本人は満足しています。<br>コロナ対策も同時にしていただきありがとうございます。 | ・教室を分けたり、外での活動を増やすなど、コロナ対策に努めながら活動してまいります。  |
|                  | 2 職員の配置数や専門性は適切であるか   | 36件 | 3件            | 件   | 1件    | ・人数に対して何人いるかわからない。   | ・適切な職員配置をしております。専門的資格を持った職員が支援していますが、更に研修に参加して知識の向上を図っております。  |
|                  | 3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか                             | 27件 | 9件            | 2件  | 2件    | ・建物の2階にあるので「いいえ」にしました。(仕方ない事ですが)<br>・2か所入口がありどちらの部屋にいるかわかりにくい。<br>・2階なので階段の場所が危険に感じる。子供が走り出して転落する恐れが1度あった。                                     | ・階段を使用する際には、職員と一緒に使用するよう伝えていきます。使用の際の職員配置にも留意しています。<br>・どちらの部屋を使用しているか、わかりやすいように印をつけるようにしました。                     |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか                      | 40件 | 件             | 件   | 件     | ・計画を立てる時にたくさん話を聞いてくれるので、我が家の希望がよく反映されている。<br>・本人のことをよく理解してくれている。   | ・保護者の皆様が信頼してお話していただくことで支援計画に生かすことができている。今後も信頼関係を保てるよう努めてまいります。  |
|                  | 5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか  | 37件 | 2件            | 件   | 1件    | ・毎週違うプログラムで楽しそう。<br>・子供の興味を持てるような活動があるのでいいと思います。<br>・高学年になり、どのようにしていいか聞いてよいかかわからない。本人もできることが前より増えているのでこれまで目標にしていけなかった。                         | ・集団活動プログラムは、お子様の興味のあるもの、苦手な事、必要なものを組み込んでおり、前年度と全く同じ活動にならないようにしています。<br>・高学年になったお子様へは、活動の意味、個々の目標などを伝えながら支援していきます。 |
|                  | 6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか                                  | 10件 | 21件           | 9件  | 件     | ・コロナなので難しいと思う。<br>・存じ上げないだけかもしれません。<br>・興味を持って知ろうとしていないので知らないだけかもしれませんし、個人的には求めています。   | ・コロナ禍で行っていません。  |
| 保護者<br>への<br>説明等 | 7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 40件 | 件             | 件   | 件     | ・毎回丁寧に説明してくれるのでありがたい。<br>・送迎時にいろいろ教えてくれて助かっています。   | ・今後も同じように評価していただけるよう、努めてまいります。  |
|                  | 8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか                         | 39件 | 1件            | 件   | 件     | ・その日の活動で気になるような行動をした時は、すぐに教えてくれるので、子どもの様子が知れてありがたい。<br>・スタッフ皆さんが話しやすく、よく見てくださり適切にフォローしてくださり助かっています。  | ・送迎、連絡帳、電話などで保護者様に伝えております。今後も継続していきます。  |
|                  | 9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか   | 40件 | 件             | 件   | 件     | ・電話でも子供の気になることについて相談に乗ってくれるので、安心感がある。<br>・できている方だと思う。<br>・定期的な面談があり、しっかり時間をかけてくれるので、感謝しています。   | ・送迎、連絡帳、電話などで保護者様に伝えていきます。今後も継続していきます。  |
|                  | 10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか                              | 8件  | 19件           | 8件  | 5件    | ・会はありませんが、コロナ禍で集まるのも心配なので不要です。<br>・大勢の方との交流は苦手です。<br>・興味を持って知ろうとしていないので知らないだけかもしれませんし、個人的には求めています。   | ・保護者会は、コロナの様子を見つづ、必要かどうか検討していきます。   |
|                  | 11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 32件 | 7件            | 1件  | 件     |  |   |
|                  | 12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか                                      | 38件 | 2件            | 件   | 件     | ・帰りにその日の様子を教えてもらえるのがありがたいです。<br>・もう少し、時間をみて話をしてくれるとありがたい。どのような声掛けが有効か、伺いひびいていけるのか、ほめたことなども教えてほしい。  | ・送迎、連絡帳、電話などで保護者様に伝えていきます。保護者様目線での伝え方ができているかどうか考え、今後の伝え方を検討していきます。  |
|                  | 13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか    | 32件 | 5件            | 2件  | 1件    |  |   |
|                  | 14 個人情報に十分注意しているか   | 38件 | 2件            | 件   | 件     |  |   |
| 非常時<br>等の<br>対応  | 15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか                      | 38件 | 2件            | 件   | 件     | ・以前見たような、見ないような。   | ・事業所入口に掲示しているが、廊下までしか入られない保護者様にはわかりにくいかもしれないので、廊下にも掲示するようします。   |
|                  | 16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか                                  | 36件 | 4件            | 件   | 件     |  | ・年2回、災害・防災訓練を実施しています。   |
| 満足度              | 17 子どもは通所を楽しみにしているか   | 38件 | 2件            | 件   | 件     | ・今年はコロナ対策でお休みすることが多かったのですが、子どもは通所を楽しみにしている。<br>・先生と遊ぶのを楽しみにしている。<br>・学校外の先生との、友達との時間は楽しいと感じていると思います。<br>・学校帰りは行くものとなっているが、休日は行きたくない。           | ・嬉しいお言葉を頂いているのですが、現状に満足せず支援の向上に努めてまいります。  |
|                  | 18 事業所の支援に満足しているか   | 40件 | 件             | 件   | 件     | ・とても満足です。<br>・本人に合った指導をしている。<br>・満足しているし、信頼できます。   | ・続けて信頼して頂けるよう、保護者様・お子様のお話を傾聴していきます。   |

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 12月 20日

事業所名 こばんはうすさくら総社東教室

|          |                                    | チェック項目   | はい | いいえ | 工夫している点  | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標                         |
|----------|------------------------------------|--|----|-----|--|--|
| 環境・体制整備  | 1                                  | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である                                  | 6件 | 1件  | ・人数が多いときは、部屋を分けている。  |  |
|          | 2                                  | 職員の配置数は適切である   | 7件 | 1件  | ・誰か一人に負担が係ることの無いよう、担当・送迎車運転配置に考慮している。  |  |
|          | 3                                  | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている                           | 6件 | 2件  | ・子供に合った手摺の高さになっている。部屋の段差に考慮している。   |  |
| 業務改善     | 4                                  | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している                | 8件 | 件   |  |  |
|          | 5                                  | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている     | 9件 | 件   |  | ・アンケートに書かれていたご意見を真摯に受け止め、改善していく                  |
|          | 6                                  | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している                           | 5件 | 1件  |  |  |
|          | 7                                  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている                             | 5件 | 件   |  |  |
|          | 8                                  | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している                                | 6件 | 1件  | ・今までは機会が少なかったが、今年度はオンライン研修や見学会などに参加している。   | ・正職だけでなく、パートさんにも積極的に研修に参加してもらおう。その為の時間や場所を提供していく |
| 適切な支援の提供 | 9                                  | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 9件 | 件   |  |  |
|          | 10                                 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している                 | 7件 | 1件  |  |  |
|          | 11                                 | 活動プログラムの立案をチームで行っている                                       | 8件 | 件   | ・曜日ごとの発達段階を考慮して、内容を話し合っている。<br>・活動内容、担当など主となる職員全員で話し合っ決めていく。   | ・立案は担当職員が行うが、準備は全職員で行う。どのような活動をするのか、全職員に周知する。    |
|          | 12                                 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している                                     | 9件 | 件   | ・前年度と同じものをするのではなく、お子様の興味のわくもの、また必要と思われるSSTなど新しいことを取り入れている。   |  |
|          | 13                                 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している                         | 9件 | 件   | ・休日や長期休暇の際は、学習時間を十分に確保できるよう、量を調整している。  | ・休日・長期休暇中と平日では、療育時間が違うので、それぞれに適した課題作りに留意している。    |
|          | 14                                 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している            | 9件 | 件   |  |  |
|          | 15                                 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している             | 7件 | 1件  | ・朝礼にて担当確認。支援に変化のあるお子様への対応など随時伝達している。   |  |
|          | 16                                 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している        | 6件 | 件   | ・開始前は、できないこともあるが、終了後は、十分行うようになっている。直後の方が意識して良い方法を考えやすいと思う。<br>・毎日行っている。休みの職員へも、個人記録や日報などで伝え、翌日につなげている。 |  |
|          | 17                                 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている                    | 9件 | 件   | ・ケース会議は十分に行うようになっている。  |  |
|          | 18                                 | 定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している                   | 8件 | 件   |  |  |
| 19       | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている | 7件   | 件  |     |  |  |

|              |    |  |    |    |  |  |
|--------------|----|--|----|----|--|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している                              | 9件 | 件  |  |  |
|              | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている          | 9件 | 件  |  |  |
|              | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている                                      | 3件 | 4件 | ・受け入れていないが、研修や施設見学など行っている。                                   | ・医療ケアが必要なお子様は在籍していないが、研修や施設見学に参加している。                            |
|              | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている                         | 7件 | 件  |  | ・移行支援会議をしている。  |
|              | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している              | 1件 | 件  | ・卒業して、障害福祉サービス事業所へ行くお子様がまだいない。                               | ・その年齢に達したお子様は在籍していないが、今後必要となるため、準備をしている。                         |
|              | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている                                   | 5件 | 1件 |  |  |
|              | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある  | 1件 | 8件 |  | ・コロナ禍で、交流や機会がない。以前は、公園などで地域のお子様たちと交流することがあった。                    |
|              | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している  | 4件 | 4件 |  | ・参加している。   |
|              | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている                                 | 8件 | 件  | ・送迎時に、お子様の様子を伝えるようにしている。また、電話での相談にも随時対応している。                 | ・わかりやすく伝えるよう心掛けている。保護者様目線でお話できているか、常々確認している。                     |
|              | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている                                | 2件 | 件  |  |  |
| 保護者への説明責任等   | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている   | 9件 | 件  |  |  |
|              | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている                                       | 9件 | 件  | ・療育に精通した指導員・子育てを経験した指導員・お子様と同じ経験をした指導員など様々な方面からの支援、助言を行っている。 |  |
|              | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している                                   | 件  | 6件 |  | ・コロナ禍で、行っていない。保護者会等を希望しない保護者様も多く、検討していく。                         |
|              | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している             | 9件 | 件  |  |  |
|              | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している                               | 4件 | 2件 | ・定期的ではないが、随時手紙を配って伝えている。                                     |  |
|              | 35 | 個人情報に十分注意している  | 9件 | 件  |  |  |
|              | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている   | 9件 | 件  |  |  |
|              | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている   | 1件 | 7件 |  |  |
| 非常時等の対応      | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している                                | 8件 | 件  |  | ・各マニュアルは、廊下や教室内入り口付近に掲示している。感染対策は、日々行っており、緊急時訓練は年に2回全員参加で実施している。 |
|              | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている   | 9件 | 件  |  | ・年2回、全員参加で実施している。  |
|              | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている   | 8件 | 件  |  | ・年2回、全員参加で実施している。  |
|              | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 7件 | 1件 |  |  |
|              | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている   | 9件 | 件  |  |  |
|              | 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している  | 9件 | 件  |  |  |